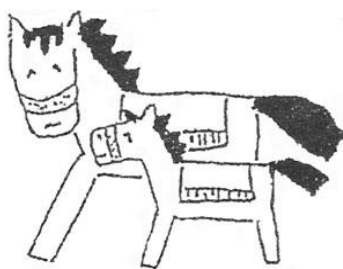


♪
お馬のかあさん
やさしいかあさん
子馬をみながら
ぽっくりぽっくり
あるく

おうまのおやこ

子育ても
あせらず待ちましょ
ポックリ、ポックリと

28年 8月 NO. 261



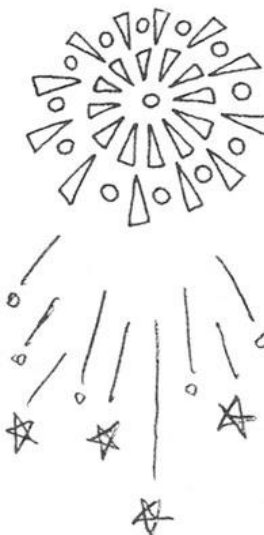
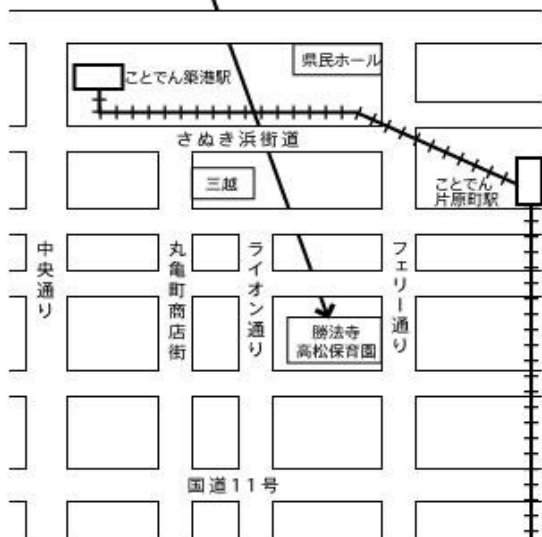
〒 760-0044 香川県高松市御坊町2-2
高松保育園内地域子育て支援センター
TEL:087-821-9347 FAX:087-851-0857
<http://oumanooyako.sakura.ne.jp/>

(厚生労働省・高松市委託事業)

～どなたでも～		8月の主な活動		～お気軽にどうぞ～	
8月 6日	土	体験保育 10:00～12:00	同じ年齢のクラスに入って、 一緒にあそびましょう。		
8月 6日	土	おとなアート 14:00～16:00	石を使って作品づくりをします。夏休みの宿題にも なりますので、小学生もどうぞ。(予約要8/3まで)		
8月 17日	水	おはなしの会 10:00～12:00	「虫さんと遊ぼう」をテーマに 大型絵本やパネルシアターもあります。		
8月 20日	土	地蔵盆において 16:00～19:00	縁日やクイズ、盆おどりなど。 卒園生、地域の方もおいで下さい。		
8月 23日	火	香川みすゞさんの会 14:00～16:00	末沢清氏(元養護学校校長)と フリートークをしましょう。		
8月 27日	土	体験保育 10:00～12:00	出産予定の方も子育て体験において下さい。		
8月 29日	月	健康育児相談 11:00～12:00	園医師(小児科)にゆっくり相談できます。 (予約要)		

<p>・火～土の13時～16時までは、園内開放しています ので、親子でご来園下さい。 (但し、月・日曜・祭日は休み)</p>	<p>育児相談(月～土)9:00～18:00 しつけや子育てについての悩み、保育園生活 入園・見学についての相談もどうぞ。</p>
--	---

香川県高松市御坊町2-2
高松保育園 地域子育て支援センター



金子みすゞ童謡全集2

見消消や花あ
えええる火あ
ないてるはがる
国はなはる、
のににに、あ
花に、に、がる、
に。に、花火、
に。に、花火、

花火

今月は四国電気保安協会の広報誌に連載中の「だから電気はおもしろい」（当協会本部営業部の細川真由美さん執筆）から抜粋してご紹介します。

これは、実に9年間も続いている「電気」に関するエッセイですが、細川さんは、現在高松勤務で（高知出身）、お酒、旅行、食など身近かな話題も多く、女性にとって苦手な電気のことを知るきっかけにもなりました。できることなら、ご本人から直接お話を聞きたいとひそかに計画を立てているところです。皆様その時は是非ご参加下さい。

タコの話

瀬戸内海周辺の地域では、タコをよく食べます。

刺身、酢の物、揚げ物、煮物…料理方法はたくさんありますが、愛媛県や香川県の郷土料理であるタコ飯は美味しいですね～。

私は列車に乗る時、高松駅で駅弁をよく買いますが、タコ飯の確率、けっこう高いです。

それから、お昼どきに高松市牟礼町にある道の駅の前を通りかかれば、必ずと言っていいほど、その食堂でタコ飯を食べています。

タコ飯を食べ始めたら、「やめられないとまらない」と、際限なく食べてしまいそうです。

香川県民はタコが大好きで、タコの消費量が日本一というデータがあるそうです。

有名なのは、マダコとイイダコでしょうか。他にも、瀬戸内には手長ダコというタコがいますよ～。

私は高松の居酒屋さんで、「こんなタコ、見たことないでしょう。食べてみる？」と言われ、小皿に乗った小さな手長ダコと、はじめてご対面しました。

手長ダコは、足（学術的には腕とのこと）が非常に長くて胴の約5倍あり、またその8本の足のうちの2本がさらに長く、奇妙な姿をしています。

大きくなると70センチぐらいになるそうなので、私が遭遇した10センチ

ちあまりの手長ダコは、まだ赤ちゃんだったのでしょうか。



味はマダコには負けますが、まあまあという感じでした。

私は手長ダコの姿を携帯電話で写真に撮って、しばらくの間、「これ見て！ 火星人みたい！」と友人たちに見せてまわっていました。

こんなふうに、高松に住んでいるとタコに親しみを覚えますが、電気の使用安全の話をする時も、よくタコの話がでできます。

ただし、こちらのタコは、あまり親しくなりたくないタコの話です。

四国電気保安協会のテレビコマーシャルをご覧になったことはありますか？（協会のホームページでもご覧になれます。）

1年間の放映は3パターンあり、電気の使用安全、省エネ、4年に1回訪問する安全調査についてPRしています。

3パターンとも、協会のマスコットであるホワンくんが「確認体操！」と号令して、セシアちゃんが「ピッ！」と笛を鳴らし、セシアちゃんの歌（？）にあわせて一緒に体操をします。

電気の使用安全では、「♪ぬれた手きけん たこ足ご注意 コードは束ねちゃ ダメだめダメ 電気は正しく安全に」という歌になります。

はじめのセリフ、「ぬれた手きけん」というのは、濡れた手でコンセントへプラグを抜き差ししたり、スイッチをさわったりすると感電のおそれがあるということです。その危険性については、みなさんよくご存知ですね。

プラグやスイッチのプラスチック部分は、電気を通さない絶縁体になっていて、乾いた手なら安全なのですが、電気を通しやすい水に濡れた手でさわると感電の危険性が大きくなります。

感電すると命にかかわる場合もありますので、非常に危険です！

次の「たこ足ご注意」は、たこ足配線の危険性についての注意です。

みなさん、たこ足配線していませんか？ コンセントの口数が足りなくて、たこ足配線にしている場合は多いと思います。

我が家でもパソコン周辺の機器のためにたこ足配線にしているところが1カ所ありますし、保安協会の事務所でも…。

たこ足配線は絶対ダメというのではなく、使用する電気機器の合計容量



を考えて、注意していればまずは大丈夫とっていいでしょう。

通常の 100 ボルト用コンセント 1 個の定格は 15 アンペアです。

家庭や事務所等の壁に埋め込まれているコンセントは 2 口用が多いですが、2 口合計で 1,500 ワット (100 ボルト×15 アンペア) までの機器なら使用できます。(ただし、定格ぎりぎりの容量で長時間使用するの、おすすめできません。)

たこ足配線をする場合は、機器の合計容量で 1,500 ワットが限度となります。1,500 ワットを超えて使用していると、発火の恐れがあります。

「たこ足ご注意」をもう少し詳しく言うと、「やむを得ずたこ足配線にする場合は、1 個のコンセントから使用する機器の合計容量にご注意！」ですね。

たこ足配線は他にも、多くの危険性があります。

たこ足配線にして、1 カ所にコードが何本もごちゃごちゃになっていると、ほこりが溜まりやすくなり、コンセント部分にほこりが付くと発火の恐れがあります。

また、床にコードが延びている場合は、家具で下敷きにしたり、人が足で踏んだりすることで、断線し、発火や感電の恐れがあります。また、人がコードに足を引っかけて転ぶ恐れも出てきます。

そんなことを考えると、たこ足配線は必要最小限にとどめたいですね。最後は「コードは束ねちゃ ダメだめダメ」です。

使用していない電源コードを片付ける時にはコードを束ねたりしますが、この場合はダメというわけではなく、コードを傷つけるようなことがない限り大丈夫です。

「コードは束ねちゃ ダメだめダメ」なのは、電気機器を使用している場合のことです。

コードに電流を流すと発熱します。コードを束ねると放熱しにくくなり、発火の恐れがあります。

電気機器の容量が大きいほど、発熱する温度が高くなりますので、ドライヤーやトースターなどのコードは、束ねたまま使用するの非常に危険です。